 <h1 style="text-align: center;">夢のかけ橋</h1> <p style="text-align: center;">高知県教育だより ～ 第23号 ～</p>	<p>平成24年</p> <div style="font-size: 48px; border: 2px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">7</div> <p>20127</p>
--	--

平成24年度 高知のキャリア教育フォーラムについて

高知県教育の日「志・とさ学びの日」関連行事として、学校、家庭、地域が一体となって、社会全体で「キャリア教育」を推進していこうとする気運を高めていくために、「平成24年度 高知のキャリア教育フォーラム～地域でつくる、つながる、育むキャリア教育～」を11月に開催します。

「平成24年度 高知のキャリア教育フォーラム～地域でつくる、つながる、育むキャリア教育～」

日時・会場

平成24年11月4日（日）9：45～16：55 RKCホール（高知市本町三丁目2-15）

主な内容

- 記念講演
 - 「キャリア教育の新たな方向性（仮題）」
 - 立教大学特任教授 渡辺 三枝子 氏
- 「志」発表→発表者募集中（詳細は下段をご覧ください。）
- パネルディスカッション
 - テーマ：「今、高知のキャリア教育に求められていること」
- 県内の取組発表
 - 発表者：高知県内の小学生、馬路村立馬路中学校

県内中学生・高校生による「志」発表について

教育宣言に基づく、高知県教育の日「志・とさ学びの日」の趣旨に則り、志を持つことやそれに向かって努力することの大切さ、楽しさを実感してもらいたいという想いから、県内の中学生・高校生による「志」の発表を昨年度から開催しています。参加者からは「発表を聞いて、いろんな志や夢があることを知り刺激を受けた」「改めて自分の目指すものについて考えるきっかけになった」などの感想も寄せられています。

現在、各学校に発表者募集要領をお送りしていますので、ぜひ生徒の皆さんへ積極的に応募をするよう声をかけていただくとともに、当日の参加もよろしくお願ひします。

県内中学生・高校生による 私の「志」発表者募集

募集内容

- テーマ：私の「志」
- 発表方法
 - テーマに沿って10分以内で自由に表現(弁論、ダンス、歌など)して発表する。
- 発表日時
 - 平成24年11月4日(日)に高知RKCホールで行われる「平成24年度高知のキャリア教育フォーラム」中で発表していただきます。(午後からの予定です。)
- 研修旅行
 - 発表者全員「龍馬の志を辿る京都の旅(1泊2日)」に参加いただけます。龍馬の「志」に触れながら、発表者同士の交流を深めていただきます。(一部自己負担あり。)

応募の方法

- 募集期間
 - 平成24年7月11日(水)
 - ～平成24年9月7日(金)
- 参加資格
 - 高知県内中学生、高校生
- 募集者数
 - 9組(個人又は5人以内のグループ)
 - 応募多数の場合は、事務局による抽選により決定します。
- 応募方法
 - 応募用紙に、発表する「志」についてまとめたもの(400字詰原稿用紙1枚以内)及び発表のイメージ映像(DVD等)を添付のうえ、学校を通じて、9月7日までにご提出ください。

教育宣言

高知県は、恵まれた自然環境のもと、感性に富んだ心豊かな人々や、新しい日本の創造に向かって、志高く行動する偉大な先人たちを育み、今なお全国の多くの人に夢や希望を与えています。

社会が大きく変化する中、こうした人々を育てた高知の風土は、これからの時代に必要とされる貴重なものであり、次代に引き継いでいくべきものです。私たちは子どもたちの未来を思い、子どもたちの持っている可能性や潜在能力を最大限に引き出し、その夢を実現させる責務があります。

すべての県民が、教育について理解と関心を深め、高い志を持つ子どもたちを育み、ともに学びあう意識を高めるとともに、一人ひとりが学ぶ目的や喜びを自覚し、生涯にわたって学び続ける風土をつくりあげていくため、ここに11月1日を「志(こころざし)・とさ学びの日」とすることを宣言します。

平成22年11月22日 全国生涯学習フォーラム高知大会 賛同者一同

防災学習教材「南海地震に備えちよき」活用ノススメ

県教育委員会では、南海地震に備えて、災害発生時に子どもたちが的確に判断・行動し「自分の命は自分で守る」ことができるよう、そして年齢があがるにつれて周りの人にも心を配り地域の安全に貢献できるよう、発達段階に応じた防災教育を進めています。

東日本大震災の際には、子どもたちが自らの判断で主体的に避難し、そのことが周りの学校や家族・地域の人々の避難行動を促したという事例がありました。これは、それまで徹底して行われてきた防災教育の成果であり、大いに学ぶべき教訓です。

昨年度、東日本大震災を踏まえて、本県では全ての公立学校で避難訓練が実施されました。本年度も、「年度当初のできるだけ早い時期に避難訓練を実施すること」「時間帯や設定を変更して訓練を複数回実施すること」「地域と連携した取組を行うこと」など、学校の状況に応じて繰り返し訓練を行うこととしています。

【防災学習】充実のために

子どもたちが南海地震や防災について正しく理解し、いざという時に的確に判断し主体的に行動できる力を身につけるためには、避難訓練だけではなく**防災学習の充実**が非常に重要です。

このため、県教育委員会では、**防災学習教材「南海地震に備えちよき」**を作成し、昨年度末に県内全ての幼稚園・保育所・学校に配布しました。

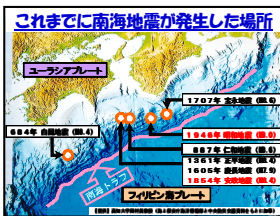
この教材は、南海地震や防災に関する情報に東日本大震災の写真や津波等の映像を含めて、上記の8項目に分類し、「パワーポイントデータ」「映像資料」「シナリオ（スライドの説明）」をDVDに納めています。



◎やなせたかし

【内容】

- ☆ 南海地震に備えちよき
 - 1 南海地震は必ず起こる！
 - 2 地震から自分の命を守る！
 - 3 地震から自分の命を守る！
 - 4 地震から自分の命を守る！
 - 5 地震から自分の命を守る！
 - 6 今から備えよう
 - ☆ 南海地震に備えちよき
- ～はじめに～
～南海地震のことを知ろう～
(揺れ編)
(津波編)
(土砂災害編)
(避難生活編)
～終わりに～



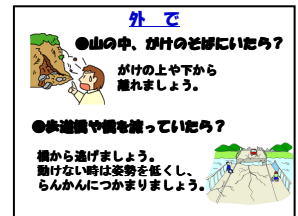
＜南海地震とは・・・＞



＜震度6強の揺れ・・・実験映像＞



＜震災の写真・映像＞



＜身を守る方法は・・・＞

4. 地震から自分の命を守る！～自分の命は、自分で守る（土砂災害編）～		
No.	スライド	目安時間 シナリオ（★をクリックする）
9		0:01:10 実際の山津波の様子を見てみましょう。 ★（画像をクリックする。）
10		0:00:30 山津波の場合も、早めの避難が大切です。 ★川の水位が急激に、急に高くなったなど、川の様子もいつもと違っている、山鳴りや地鳴りがする、普段は奥むきなどところで水の臭いがするなどといった現象が見られる場合は注意が必要です。 ★おかしかったら、周りの人に知らせ、避難しましょう。 ※川の氾濫に対して、速やかに避難することを確認する。
11		0:00:40 山津波以外にも土砂災害があります。 その一つは、がけ崩れです。 地面に水分がしみこみ、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる現象です。 突然崩れ落ちるので、逃げ遅れる人が多く、死者の割合も高くなっています。 ★高知県は山地が多く、土砂災害の危険箇所が、全国で7番目に多い県です。土砂災害についても、しっかり学習しておく必要があります。
12		0:00:50 がけ崩れは、どうやって起きるのでしょうか。 ★（画像をクリックする。）
13		0:01:00 これは、地震の揺ではありませんが、北川村で起きたがけ崩れの瞬間を撮影したものです。よく聞いてください。金属のネットが揺れる音がします。 ★（画像をクリックする。）
14		0:00:15 地震で起きたがけ崩れもあります。 ★平成13年の宝予地震の時、高知県佐土町でも崖崩れを観測しました。
15		0:00:15 その時には、写真のようにがけ崩れが起き、道路を塞ぎました。

【教材活用のポイント】

- パワーポイント教材ですので、学校や子どもたちの実態、授業の構成等にあわせて、スライドを組み合わせたことができます。
- 各フォルダには、項目ごとのパワーポイントと関連する映像資料があります。
- 教材の補助資料として、シナリオ（PDF）を作成しています。スライドや写真の説明を載せていますので、授業を行う際の参考としてご活用ください。

想定される二次災害は地域によって異なりますが、どの地域の子どものためにも、「津波」や「土砂災害」に関する学習は必要です。子どもたちが、感じ・気づき・実践できるよう、全ての学校で、それぞれの実態に応じた「防災の授業」を行っていただきますようお願いいたします。

本教材の電子データ（PDF）を、学校安全対策課HPに掲載していますので、ご活用ください。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>

平成23年度の本県の長期欠席（不登校）について

「平成23年度長期欠席（不登校）等に関する調査」について、公立小中学校の長期欠席（不登校）状況は、以下のとおりとなっています。

（単位：人）

※ 7月末 10日以上 ※ 12月末 20日以上 ※ 3月末 30日以上		長期欠席及び長期欠席傾向						
		10～29日	20～29日	30日以上	不登校	全欠	引きこもり	
小学校	7月末	358	276	—	82	—	12	13
	12月末	377	—	154	223	—	9	10
	3月末	359	—	—	359	129	8	10
	平成22年度 3月末	373		321	373	149	14	30
中学校	7月末	688	322	—	366	—	91	60
	12月末	851	—	173	678	—	69	75
	3月末	880	—	—	880	597	45	50
	平成22年度 3月末	877		265	877	582	52	88

長期欠席(長欠)・・・学期にかかわらず30日以上欠席した児童生徒
 長期欠席傾向・・・7月末10～29日、12月末20～29日欠席した児童生徒

<小学校の状況>

○3月末までに30日以上欠席している長欠児童数は359人であり、平成22年度の同時期と比べ、14人減少しています。また、「不登校」を理由とする長欠児童数は129人であり、平成22年度の同時期と比べ、20人減少しています。

○7月末に欠席日数が10日以上あった児童の多くは長欠に至っていると考えられることから、欠席がちな児童については早い段階での対応が重要です。

<中学校の状況>

○3月末までに30日以上欠席した生徒数は880人であり、平成22年度の同時期に比べ、3人増加しています。

また、「不登校」を理由とする長欠生徒数は597人であり、平成22年度の同時期に比べ、15人増加しています。

○依然として、中学1年時に急増する傾向にあることから、新しい環境に戸惑いや不安を抱える生徒への配慮や、小学校からの情報をもとに早い段階での組織的な支援が重要です。

本県の長欠・不登校児童生徒は依然として多く、不登校出現率は増加傾向にあり、教育を受けることができていない児童生徒やその保護者への積極的な支援が必要です。

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
不登校出現率(%)	1.28	1.33	1.35

不登校の解消のためには、「心の問題」と同時に、児童生徒の「学力・進路保障」にかかわる人権問題であると考え、一人ひとりの児童生徒の「社会的自立」を図る取組が重要となります。

また、学校組織として新たに不登校を生じさせないための初期対応や未然防止策等、きめ細かな取組を充実させていくことが求められています。

夏季休業中には、1学期に欠席がちであった児童生徒への家庭訪問や面談等を実施し、ゆっくりと時間をかけてかわりや深め、児童生徒や保護者とつながることが必要です。また、校内研修等で、学校生活の中ですべての児童生徒の居場所づくりが進められているかを確認する等、2学期のスタートに向けて、今までの取組の確認や見直しを教職員全体で行うとともに、役割を明確にした対応を進めていただきますようよろしくお願いいたします。

信頼される学校づくりに向けて

滋賀県大津市で中学生の尊い生命が失われ、いじめとの関連性がとりざたされています。

私たちは、このようなことは、どの学校でも起こりうるという危機感を持つとともに、悲しい出来事を絶対に起こさないことを決意し、いじめを生じさせない学校づくりを推進しなければなりません。そのためには、子どもと教職員との信頼関係が築かれていることが不可欠です。

教職員一人ひとりが日頃から児童生徒をしっかりと見つめ、子どもからのメッセージを受けとる感性を磨くとともに、子どもや保護者、地域から信頼される学校づくりを進めてください。

高知県教育長 中澤 卓史

◎行事予定（8月、9月の主なもの）＜注＞現時点での予定です。日程の都合により変更される場合があります。

平成24年8月

- 2日 全国高等学校定時制通信制教育振興大会・研究協議会（高知市 三翠園 13時00分～）
学校等におけるアレルギー疾患に対する普及啓発講習会（高知市 グリーンホール 13時00分～）
- 3日 薬物乱用防止教育研修会（高知市 こうち男女共同参画センター「ソーレ」13時00分～）
- 6日 防災教育研修会〈中部地区〉（高知市 高知県立ふくし交流プラザ 10時～）
- 6日～9日 体育実技指導者講習会（高知市 県民体育館ほか 9時30分～）
- 7日 防災教育研修会〈西部地区〉（黒潮町 ふるさと総合センター 10時～）
- 8日 防災教育研修会〈東部地区〉（安田町 安田町文化センター 10時～）
第6回県立高等学校再編振興検討委員会（高知市 高知共済会館 13時30分～）
- 8日～9日 「性に関する指導」普及推進指導者研修会（高知市 高知城ホール 10時～）
- 11日 PTA・教育行政研修会〈香美・香南地区〉（香美市 中央公民館 13時30分～）
- 13日 第2回教員の資質・指導力の向上のための人材育成の在り方検討委員会
（高知市 高知共済会館 13時30分～）
第2回県立学校長会議（高知市 センター分館 10時～）
キャリア教育連絡協議会（高知市 県民文化ホールグリーンホール他 9時～）
- 14日 学校図書館活動パワーアップ講座 小学校等対象（高知市 高知会館 10時～）
- 18日 PTA・教育行政研修会〈土長南国地区〉（大豊町 ふれあいセンター 13時30分～）
- 20日 南海地震対策研修会（高知市 グリーンホール 10時30分～）
- 20日～21日 第34回中国四国地区病弱虚弱教育研究連盟研究協議会並びに総会高知大会
（高知市 高知会館 10時～）
- 21日 定例教育委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時～）
- 22日 学校図書館活動パワーアップ講座 中学校等対象（高知市 高新文化ホール 10時～）
- 24日 平成24年度中学校生徒指導主事会（南国市 グレース浜すし 10時00分～）
- 25日 全国手話通訳問題研究集会 in 高知（高知市 高知市文化プラザ かるぼーと 13時30分～）
- 29日 学校経営診断結果分析研修（いの町 県立高知青少年の家 10時～）

平成24年9月

- 7日 定例教育委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時～）
全国学力・学習状況調査活用に関する研修会（高知市 グリーンホール 13時～）
- 9日 日本スポーツマスターズ2012 事前イベント「スポーツ教室」（高知市 春野総合運動公園ほか 9時～）
- 20日 第3回教員の資質・指導力の向上のための人材育成の在り方検討委員会
（高知市 教育センター本館 13時30分～）

編集後記

「夢のかけ橋」第23号をお届けします。
いよいよ夏本番です。気象庁の発表によると、8月はほぼ全国的に猛暑となりそうです。熱中症には十分に注意して、この暑い時期を乗り切っていきましょう。
本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。
教育委員会ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

＜発行者＞

高知県教育委員会事務局
教育政策課

(TEL) 088-821-4731
(FAX) 088-821-4558
(E-mail) 310101@ken.pref.kochi.lg.jp